

民生局こども家庭支援センター

【特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費】

その他事業

令和 8 年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	特別会計 母子父子寡婦	款	1	項	1	目	1	説明資料	5	項目番号	
事務事業名	母子父子寡婦福祉資金貸付事業(事務費及び貸付金)								所管部課名	こども家庭支援センター		
										こども給付課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	母子及び父子並びに寡婦福祉法						
事業目的	母子家庭、父子家庭、寡婦家庭に対し、必要な資金を貸し付けることにより、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進すること。					分野別計画	第3期横須賀こども未来プラン
具体的な事業内容	経済的援助として、無利子で児童の学費を貸し付ける修学資金をはじめ、全部で12種類ある貸付事業を行う。過去の貸付に係る償還の滞納に対し、督促を行う。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区 分	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度決算	令和 7 年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	37,340	40,125	45,696	65,174	千円
b 人件費	16,510	20,569	22,195	22,256	千円
正規職員	1.2	1.2	1.2	1.2	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	6,435	10,284	11,475	11,632	千円
総経費（a + b）	53,850	60,694	67,891	87,430	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和 5 年度の活動実績	令和 6 年度の活動実績	令和 7 年度の活動実績
母子福祉資金 貸付件数 46件 父子福祉資金 貸付件数 2件 寡婦福祉資金 貸付件数 1件 貸付金償還率 現年度 93.1% 過年度 7.8%	母子福祉資金 貸付件数 53件 父子福祉資金 貸付件数 2件 寡婦福祉資金 貸付件数 1件 貸付金償還率 現年度 94.7% 過年度 9.3%	母子福祉資金 貸付件数 62件 父子福祉資金 貸付件数 2件 寡婦福祉資金 貸付件数 1件 貸付金償還率 現年度 94.4% 過年度 18.9%

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	貸付金額については近年増加傾向であり、令和7年度は前年度比で約1.2倍となった。私立学校の授業料無償化の拡充等により、進学に対し積極的な動きが出始めたものと考えられる。 なお、国庫への償還金及び一般会計への繰出金及び予備費は、事業費に含んでいない。 人件費については給与改定等の影響で近年増加傾向であり、令和7年度は前年度比で約1.08倍となった。令和6年度からは会計年度任用職員（督促推進員）の配置が1名から2名となったため、令和6年度は前年度比で約1.25倍となった。
今後の事業 の方向性	物価高騰などによりひとり親家庭には今後も継続的な経済支援が必要と考えられる。このことから、子の進学費用を軸に、必要な費用に対しての適切な貸付を継続していきたい。 一方で、未収債権の回収についても引き続き注力していく。